

目標達成計画

作成日: 平成 22年 11月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	・個別ケアが出来ていない	職員一人ひとりが利用者の生活歴意向を把握出来るようにする 本人の希望を聞き、歩ける様に支援する	・週に3回ホーム内歩行リハビリを行い距離、状態を経過記録に記入する	3ヶ月
2	40	・利用者一人ひとりの「出来ること」の見極めが出来ていない	利用者の調理等の更なる参加をして頂ける様に支援する 出来る生きがい作りを行う	・野菜の皮むき、味見をして頂く ・イベントとして月に1度その人の好みを聞き食事を提供する	3ヶ月
3	54	・整理・整頓・清潔・清掃の強化が出来ていない	本人が居心地良く過ごせるようにする	・プライドを傷つけない様気を付けながら利用者と一緒に居室清掃や整頓を行う ・自分の汚れた物を一緒に洗濯する	3ヶ月
4	45	・本人の希望に合わせて入浴が出来ていない	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて安心、安全に入浴出来る様に支援する	・入浴剤の使用 ・本人の希望や意向を聞く ・入浴当番の職員が入浴を安全に支援する	3ヶ月
5	43	・パット内の失禁が多い	気持ち良くトイレで排泄できる様支援する	・排泄パターンを把握する ・2時間おきにトイレ誘導し排泄の支援をする	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	・食事の下ごしらえ調理等 ・職員が行っている為一人一人の力を活かしていない	・食べる楽しみだけでなく、調理する楽しみや、自分の役割を持てるようになる	・可能な限り野菜の皮むきや味付けを手伝って頂く ・メニューの希望を伺い月一のイベントに出す	3ヶ月
2	49	・本人希望の把握が出来ていない為一人一人の外出支援ができていない	・本人の希望に添った外出ができるよう支援する	・利用者様の希望を伺い外出支援をする ・散歩を日課として組み込める様にする	3ヶ月
3	43	・尿意有り、トイレ使用しているが動作緩慢な為失禁が多い	・トイレ使用し、失禁を減らし快適な生活が送れる	・トイレ使用時、パット確認行い汚れていたら取り替える	3ヶ月
4	30	・病院受診する際待ち時間が長く、利用者様に対する負担が多い	・外来受診がスムーズに行く ・利用者様の状態を把握して頂く為にご家族様に送迎依頼する	・医療機関との連携を図りスムーズに受診できる様にする ・ご家族様への送迎への依頼の働きかけをする	3ヶ月
5	52	・共有している為汚れやすい ・飾り等が時節外れや古くなっている	・時節にあった共有空間を作り快適に過ごせる様にする	・毎月のチームケア時に話し合う ・常に一人一人が気を配る	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

作成日：平成 22年 11月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	17	・希望日に入浴ができない ・入浴拒否の利用者に入浴の支援ができていない	・希望日は入浴できる ・入浴拒否の原因を把握し入浴を楽しんでいただく	・職員の業務上でフリー担当者が入浴援助をする(毎日1~2名対応) ・入浴拒否の原因を把握し経過記録に記入して対応する	3ヶ月
2	18	・希望日に外出ができない ・職員数や業務上(受診時等)の為希望に対応できない	・希望した外出ができる	・一人一人の外出の希望を伺い経過記録に記入する ・外出の計画をたてる	3ヶ月
3	9	・認知症が進み言葉となっていない言語に対してコミュニケーションが困難となり思いや意向が把握できない	・言動を把握し、利用者の気持ちを理解する	・言動を情報シートに記入する ・分析し、利用者の気持ちを理解し共有する ・対応して安心できる生活を支援する	3ヶ月
4	10	・介護計画に家族の意向が反映できないお任せしが多い	・介護計画作成時家族の意向を反映したケアプランを作成する	・ケアプラン会議に家族も参加していただく ・面接時家族の思いや意向を伺い家族ノートに記入する	3ヶ月
5	5	・外に出たい時に出られない ・週2回だけ戸の開放になっている	・出入口の開放日を増やす	・リーダー会議で出入口の開放日を増やす様検討する ・経過観察して更なる開放日の検討をする	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	・外出する人や同行する職員がやや特定になりがちである	・その人なりの外出の支援を行える様にする	・ホームの近くの散歩から始める ・場合によっては家族の協力も呼びかける	3ヶ月
2	20	・現象面からの介護計画になりがちで本人の心、希望面が弱い	・その状態に合った活性化する介護経過ができる様にする	・入居後も生活歴や性格面のアセスメントをできるだけ取る様にする	3ヶ月
3	40	・食事が作ってなんとか出すだけになっている	・利用者と一体感を持つ様にする ・利用者の希望をふまえるようにする	・メニューの内容の告知、調理を共同で行う ・個人の好きなメニューを時々取り入れる	2ヶ月
4	45	・入浴がゆったりと楽しめていない、また個人の入浴希望にあまり対応できていない	・希望に沿った入浴 ・楽しめる入浴	・週2回(水・土)になっているが、毎月少人数を入れられる様にする ・浴室内をリニューアルする	3ヶ月
5	33	・終末介護は行われていない	・職員の意識と知識を築く様にする	・ホーム内の勉強会 ・すでに行っている施設へ話を聞いたりする	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	・往診の医師がいない ・普段かかりつけ医に受診しているが、病院によっては距離があり時間がかかる	・急変時往診の依頼	・医療機関との連携を取り急変時スムーズに対応できるよう支援する	6ヶ月
2	26	・月一度のケアプラン会議に家族、本人の参加が薄く主に職員からの意見で介護計画を作成している	・本人のニーズに沿ったより良いサービスを行える	・家族、本人の参加を促し、全体で意見を反映させる	3ヶ月
3	40	・調理に対し利用者の参加が少ない	・職員、利用者と一緒に食事作りを行う	・利用者のレベルに応じた役割を考える	2ヶ月
4	49	・定期的なイベント外出は、行えているが個人の希望による外出は少ない ・外出時、家族・地域の参加はない	・本人希望に沿い家族・地域住民と協力しながら外出支援を行う	・外出時、家族の参加を促す ・個人の利用者の希望を取り入れた外出支援	3ヶ月
5	45	・最低限週2日(水・土)と入浴が決まっている	・本人希望に沿い自由に入浴を行える	・入浴日を決めずいつでも入浴が出来る体制をとる	2ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。